**２０２３年度**

**第５９回　北信越ソフトテニス選手権大会**

**実　施　要　項**

１　主　　催　　　北信越ソフトテニス連盟

　　　　　　　　　　新潟県ソフトテニス連盟　長野県ソフトテニス連盟　富山県ソフトテニス連盟

　　　　　　　　　　 石川県ソフトテニス連盟　福井県ソフトテニス連盟

２　主　　管　　　長野県ソフトテニス連盟

３　後　　援　　　長野県教育委員会　(公財)長野県体育協会　長野市教育委員会

　　　　　　　　　㈱ゴーセン　　㈱ダンロップスポーツマーケティング　　ナガセケンコー㈱

　　　　　　　　　長谷川体育施設㈱　　ミズノ㈱　　ヨネックス㈱　　㈱ルーセント

４　期　　日　　　令和５年 ４月３０日（日）　※天候荒天等で中止の場合がある

　　　　　　　　　　受　　付　　８時 ～ ８時１５分

　　　　　　　　　　開 会 式　　８時２０分

競技開始　　８時４０分

表 彰 式　　競技終了後　種別毎に行う

５　会　　場　　　南長野運動公園テニスコート（砂入り人工芝 １６面）

〒388-8002　長野県長野市篠ノ井東福寺320　　℡ 026-293-4818

６　種　　別　　　選手の年齢起算日は、２０２３年４月１日現在の満年齢とする。

　　　　　　　　　【男女共通】　○ 一般　　年齢制限なし

○ ３５　　３５歳以上

　　　　　　　　 　　　　　　　○ ４５　　４５歳以上

　　　　　　　　　　　　　　　　○ ５０　　５０歳以上

　　　　　　　　　　　　　　　　○ ５５　　５５歳以上

　　　　　　　　　　　　　　　　○ ６０　　６０歳以上

　　　　　　　　　　　　　　　　○ ６５　　６５歳以上

　　　　　　　　　　　　　　　　○ ７０　　７０歳以上

　　　　　　　　　　　　　　　　○ ７５　　７５歳以上

７　参加制限　　　申込は１人１種別に限る。

参加申込数が８ペア未満の種別が発生した場合は、若い種別に組み入れる。

８　ルール　　　ソフトテニスハンドブックによる（７ゲームマッチ）

※初戦の審判は、本部からの指定審判、以降は敗者審判とする。

決勝は本部で審判する。

９　大会使用球

　(1) アカエム　　（一般男子・男子３５・男子４５・男子５０～５５以上）

(2) ケンコー　　（一般女子・女子３５・男子６０～７５以上）

(3) ダンロップ　（ 女子４５・女子５０～７５以上）

10　参加資格　　 ※公認審判員制度の有資格者で、県連会長の推薦があること。

　 　（1）大学生は、北信越学生連盟に所属していること。

　 （2）高校生は、各県男女２ペア以内とし、学校長の承認を得ること。

　 (3) 中学生は、各県男女２ペア以内とし、学校長の承認を得ること。

　 (4) 他県連所属の選手および大学生と組んで出場することができる。

所属県連の承認を得ていずれかの県連より申し込むこと。

11　参加料　　　１ペア　３,０００円

（会員登録制度の未登録者が含まれている場合は、１ペア ４,５００円）

12　試合方法　　　全てトーナメント戦（７ゲームマッチ）

13　申込方法　　 県連が集約し、種別毎・実力上位順に記入し、参加料を添えて申し込むこと。

 (1) 申込先　　北信越ソフトテニス連盟　事務局（詳細は申込書に記載）

(2) 申込期日　平成５年 ４月１０日（月）期日厳守

14　宿　　泊　 　　北信越ソフトテニス連盟の申合せにより斡旋しない。

15　昼　　食　　 　昼食を希望する者には、弁当９００円/個で斡旋する。申込書に記載してください。

16　参加の条件

（1）ユニフォームおよびシューズは「ユニフォーム等の着用基準」を遵守した製品を着用すること。

（2）ラケットは、日本連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。

（3）日本連盟指定のゼッケンを着用し必ず四隅を止めること。未着用の場合は大会に参加できない。

（4）公認審判員ワッペンおよびイエローカードを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。

（5）入賞者（ベスト４）は、表彰式にユニフォームを着用し必ず参加すること。

（6）参加者は、大会前に健康診断を受ける等、大会期間中は健康管理に十分留意すること。

健康保険証を持参すること。

（7）本大会に係わる映像等の広報についての活用と一切の権利については、連盟に帰属し、承諾するものとする。

17　そ の 他

（1）参加料は、天候等の状況により中止となった場合でも返金しない。

（2）今年度の優勝者は、優勝杯を整備し次年度の開会式に持参し返還すること。

　（3）本大会の一般男女の優勝ペアは、「２０２３年度 第７８回天皇賜杯・皇后賜杯全日本ソフトテニス選手権」の北信越ブロック推薦選手とする。

（参考・・・技術等級制度ＳＰ以上の有資格者であること。）